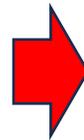


R 6

調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ●有識者会議 ●海外視察：デンマーク、スウェーデン
モデル校	<ul style="list-style-type: none"> ●カリキュラム・マネージャーの配置（伊勢崎特別支援学校）・派遣 ●連携協議会 ●教員研修 ●小学校知的障害特別支援学級と知的障害特別支援学校の交流及び共同学習実践
理解啓発	<ul style="list-style-type: none"> ●県庁でのイベント・シンポジウム実施 ●群馬県総合教育センターでの研究成果報告



R 7

モデル校	<ul style="list-style-type: none"> ●カリキュラム・マネージャーの配置（伊勢崎特別支援学校）・派遣 ●連携協議会 ●教員研修 ●小学校通常の学級と知的障害特別支援学校の交流及び共同学習実践 ●コラボレーター（仮称）3人配置【新規】 ●学習環境整備（イヤーマフ、ついたて）【新規】
調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ●有識者会議 ●マルメ市との交流（モデル校職員2、県教委3） ●国内視察（国事業を実施している自治体）【新規】
理解啓発	<ul style="list-style-type: none"> ●県庁でのイベント・シンポジウム実施 ●商業施設でのイベント実施（県内2か所）【新規】 ●群馬県総合教育センターでの研究成果報告

<成果と課題>

- ・海外視察→海外の取組を参考にR 7事業化（学習環境整備）
- ・モデル校での取組→授業づくりのノウハウ蓄積
- ・イベント実施→県民への周知機会確保・対象を拡大

- ※国内視察は、上陽小校長、義務教育課、特支課等4～5人を想定。8か所で積算。
- ※コラボレーターは会計年度職員。